

NARAGAKUEN ELEMENTARY SCHOOL

奈良学園小学校





つづく、
つながる、
つなぎあう。

子どもは、急には成長しない。

毎日、なだらかな坂を上るように、少しづつ。

その成長とじっくり向き合いたくて、

奈良学園小学校は、環境や

教育システムを整えています。

見据えるのは、20年先の社会。

子どもたちが、自分らしく活躍できる未来。

このひとつづきの坂のうえに、

望む景色が待っているはず。

建学の精神

「自ら生きて・生きる」

「和の精神」を大切にし、「たくましく生きる力」を育み、
「科学的に物事を見る力」を身につけます。



校 章

校章の丸いフォルムは「輪」をイメージし、本校の教育理念である「和の精神」を象徴しています。

力強く羽ばたいて上昇する鳥は金鶴で、「たくましく生きる力」をイメージしています。重なり合う12枚の葉は、12年間に及ぶ小中高一貫教育により、子どもたちが大きく成長する姿を表しています。



校 訓

しょうし じんち りょっこう
尚志 仁智 力行

志を尊び(尚志)、思いやりの心と知恵を持って(仁智)、何事にも努力して行うこと(力行)を意味しています。常に自分の夢と希望を大切にし、相手を思いやる心情と豊かに生きる知恵を身につけ、汗を流し、感動に涙する子どもたちであってほしいという思いや願いが、校訓に込められています。

今も、20年後も、 求められる力って、 なんでしょうか。

世の中の大きな変化を感じるいま、

小学校教育の役割って、なんでしょう。

知識を身につけること、技術を身につけること。

それと同じくらい求められるのが、

数字で測れない力を得ること。

不確か社会を、未来を、切り拓く力を身につけること。

大切にしたい、
目に見えない学び。

社会が抱える課題には、すべての人にとって正しい答えがあるとは限りません。だからこそ、自律心やコミュニケーションスキルを生かしながら、全員の合意を導き出すための力が求められます。奈良学園小学校がめざすのは、その基盤となる「非認知能力」も身につける教育です。

主体性
リーダーシップ

論理的
思考力

コミュニケーション

やりぬく力

思考力
判断力
表現力

思いやり
やさしさ

興味・関心
適応力



共感力

自制心

奈良学園小学校 校長
高塚 佳紀

過程を見ると、成長が見える。

非認知能力というものは、その成長が可視化されにくいように思われるかもしれません。でも、児童たちのすぐそばで指導にあたれば、必ず感じ取ることができます。例えばテストでも、点数や結果ではなく、そこに取り組む「過程」を注意深く見守っていれば、主体性や自律心の変化、その機微にふれることができます。

教育のねらいを変えれば、児童との接し方も変わります。例えば縦割り活動で、低学年をまとめる役割を高学年に与えた場合。高学年の児童に画一的な指示を伝え、その通りに動いてもらうことを私たちは求めません。役割をどう果たすかは、一人ひとり違っていいはず。前に立って先導するリーダーシップもあれば、低学年のそばに立ち、寄り添うようにサポートするリーダーシップもあるのです。そして、「あんなリーダーになりたい!」とあこがれる子どもたちが、あとに続いていくのです。

教員は、 いつだって伴走者。

奈良学園小学校の教員は「伴走者」として振る舞います。与えるばかりではなく、子どもの想いを聞き取り、そこに適切なアドバイスを添える存在。子どもの活動に補助線をひき、示唆を与え、励ますような接し方をすることで、児童たちの主体性や当事者意識を育んでいきます。

児童は、正解を自分で見つけるために、試行錯誤を繰り返す。教員は、正解を教えずに、正しい方向へと導く。この方針は、児童も教員も大変かもしれません。でも、その中で身につく力が「20年後も求められる力」です。本校の教員たちは、そのためなら努力を惜しみません。校長として言うのは手前みそですが、頼れる教員が揃っていることが、本校の自慢です。

だから
奈良学園小学校が
大切にする、
6つの取り組み。

自分たちでやってみる。がんばってみる。

児童の自発的な成長を促し、挑戦に寄り添うために、
奈良学園小学校が大切にする取り組みを
紹介していきます。

01 探究活動

02 英語教育

03 異学齢交流

04 シームレスな学び

05 宿泊学習

06 からだづくり

KEYWORD

#1

探究活動



ひとりで考えることも、自分の考えや発見を周りと共有することも、同じくらい大切なこと。本校では、ひとつテーマを深く掘り下げながら、グループで意見を出し合う「プログラム」を各教科で展開しています。自分の興味のある課題を、とことん調査し、まとめる「理科論文」、友だちの図工作品を自分の視点で品評する「ほめほめ鑑賞」、教科書の物語からテーマを見つけ、同じテーマの別の物語を紹介する「ブックトーク活動」。互いに考え方を交わす機会を日々の学びに溶け込ませることで、思考と対話の習慣が身につきます。



PICK UP



探究心を育てる空間 マナビの森

壁一面の大きなホワイトボードには、考えをマーカーで書き込んだり、タブレット端末などの画面を映し出したりすることができます。それぞれの考えを可視化し、意見交換を活性化させることで、相互理解を深めます。



KEYWORD

#2

英語教育



英語は教科のひとつですが、言葉の一種。自分の感情や考えをより多くの人に伝える手段として、英語を使う力を身につけてほしいと願っています。そのためには、本校では、1～4年は週に2時間、5・6年は週に3時間、英語の授業を行っています。特に5年からは、教科書を活用し、文法の基本を押さえ、ハワイ宿泊学習でのプレゼンテーション、将来の夢を語る英作文など、自ら英語で発信する機会を設けています。

PICK UP



一人ひとりに、最適に ICT教材の活用

多様な企業とのコラボレーションにより、一人ひとりの理解度に応じた学習を実現。「わかる」を積み重ねるICT教育で、着実に実力を身につけます。例えば英語では「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を効率的に習得するATR CALL BRIXシステムを採用。

KEYWORD

#3

異学齢交流

背中を押したり。

背中を追いかけたり、



憧れと責任感は、子どもを大きく成長させます。幼稚園から高校までが同じキャンパスにある本校では、異学齢の交流が盛んで、年上に対する尊敬と、年下に対する慈しみが常に同居します。「あのお兄さんのようにみんなを引っ張りたい」、「この子のためにできることはないだろうか」。異なる立場の相手との関係を見つめる毎日のなか、チャレンジ精神や自信が育まれます。

PICK UP



\ CHECK! /



幼稚園児から高校生まで 合同運動会

奈良学園登美ヶ丘では毎年、幼稚園から高校までの子どもたちが参加する合同運動会を行います。小学生は、準備期間から園児をサポートしたり、中高生と競技に取り組んだり。年齢差のあるチームで同じ目標に取り組むなかで得た刺激が、児童の成長を促します。

KEYWORD

#4

シームレスな学び



子どもの可能性は、出会いの数だけふくらんでいく。だから本校では、学びの場を学校に限定せず、多様な企業や団体とのコラボレーションで、社会とつながるカリキュラムを実施しています。世界で一枚の和紙づくりや「スーカの白い馬」の舞台であるモンゴルの文化体験など、ふだんの勉強と異なる切り口の学びは、子どもたちの好奇心の種を刺激し、いざれは将来へとつながる興味や関心を芽吹かせます。

PICK UP



論理的思考力を学ぶ プログラミング

大阪工業大学や奈良高専とのコラボレーションでは、プログラミングの特別講座を実施。大学の先生をお招きし、プログラミングの基本にとどまらず、より発展的なスキルや論理的思考力を学びます。

KEYWORD

#5

宿泊学習

気づくつながらり、築く信頼。

非日常の空間で、



宿泊学習 行先

P1…奈良市内 P2…吉野 P3…琵琶湖
P4…美山 M1…広島 M2…ハワイ

本校では、全学年で宿泊学習を行います。いつもの教室で顔を合わせる児童たちが、学校の外で特別な時間をいっしょに過ごすことで新しい表情を見つけ合い、子どもたち同士の結びつきを強くしていきます。また、各地ならではの文化や自然を五感で感じ、学ぶことで、ゆたかな感性を身につけ、見識を広げていきます。宿泊学習後の著しい成長に驚かされます。

PICK UP



行く前から、帰ってからも 宿泊事前事後学習

それぞれが自らテーマを持って事前学習に取り組み、さまざまな体験と向き合います。宿泊学習で学んだことは知識にとどまるではありません。事後学習として主体的に発信したり実行したりする。小学校における探究力の活用がここにあります。

KEYWORD

#6

からだづくり

増していく。

日々、たくましさを



毎日、思いっきり体を動かすことも学びのひとつ。体全体をスムーズに動かせるようになることで、学びに向かう力を育みます。本校では運動が苦手な児童でも楽しく体を動かせる環境とプログラムを用意しています。例えば毎日のぶら下りや運動では、体幹が鍛えられ、姿勢が良くなり、授業への集中力が高まります。こそどきうときには、体力と毅力も、日々の積み重ねが大切です。

PICK UP



\ CHECK! /



おいしく、おおきく 自校炊飯の給食

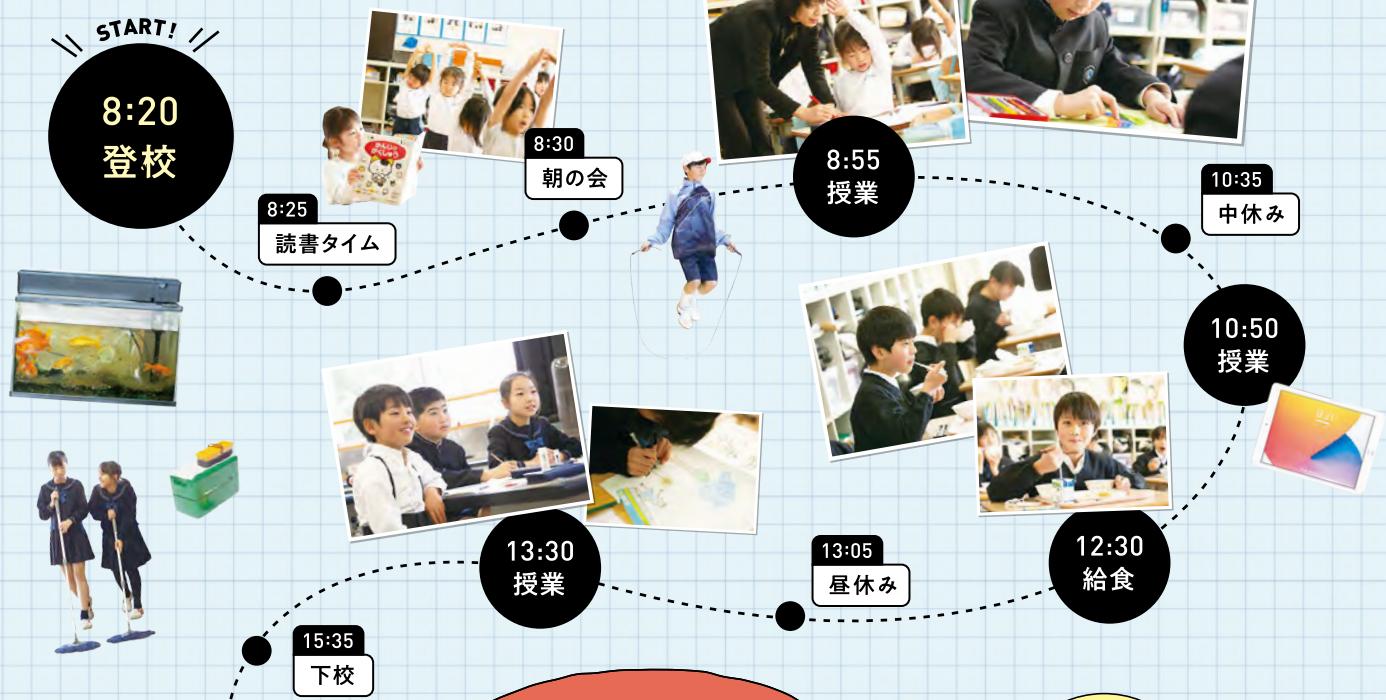
本校の給食は、栄養はもちろん、子どもたちが食事を楽しめるようにおいしさにもこだわりを持ち、自校炊飯で提供しています。そのおいしさから、献立のチェックは児童たちの日課になっており、栄養の知識も身につけながら、食事を楽しんでいます。



奈良学園小 SCHOOL

自然ゆたかな登美ヶ丘の地で、のびのび過

ONE DAY 子どもたちの1日 ~6時間授業の場合~



放課後の子ども預かり

ならとみ アフタースクール

終了時刻

15:40	スクールバスでの帰宅
16:35	徒歩で学研奈良登美ヶ丘駅へお送り
18:15	車で主要駅へお送り 学校へのお迎え



預かり宿題・外遊び・おやつタイムなど

講座専門的・本格的な充実の講座

運動

- 体操教室
- ドッヂボール教室
- バレエ教室
- チアダンス教室

文化

- 書道教室
- 囲碁教室

学習

- 国語・算数(基礎・応用)教室
- パズル道場
- ECC英語教室
- 個別学習

科学

- プログラミング教室
- サイエンス&理科実験
- ロボット教室



学校の毎日 //

L LIFE!

ごす子どもたちの毎日を、少しだけご紹介！



ONE YEAR 子どもたちの1年 ~主な行事予定~

1学期（4月～7月）

- ・入学式
- ・遠足
- ・さつまいも苗植え(P2)
- ・などみんピック(小学校運動会)
- ・田植え(P3・P4)
- ・宿泊学習(P3・P4)

2学期（8月～12月）

- ・M・Y尚志祭(M1・M2)
- ・さつまいも掘り(P2)
- ・合同運動会
- ・稻刈り(P3・P4)
- ・宿泊学習(P1・P2・M1)



3学期（1月～3月）

- ・モンゴル体験(P2)
- ・P尚志祭(P1～P4)
- ・卒業式
- ・Primary修了式(P4)



特別な思い出を残すとともに、大きな成長のきっかけになる、小学校最後の宿泊学習。姉妹校との交流では、英語のプレゼンテーションに挑戦。またハワイ大学の学生とともにSDGsワークショップを行い、環境問題についても学習します。

SECURITY

子どもたちの安全と、保護者の方々の安心のために！

カウンセリング

複数のカウンセラーと臨床心理士を配置。児童はもちろん、保護者さまのお悩みにもおじます。



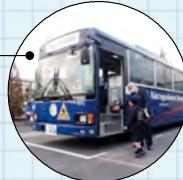
スクールカードシステム

一人ひとりに持たせたICカードで、登下校の完了を保護者の方にメールでお知らせ。



スクールバス

登下校時間に合わせて、近鉄「学園前駅」と近鉄「高の原駅」から運行。



GPS BoT

登下校を含め、子どもの位置情報を見守る「AIみまもりサービス GPS BoT」を推奨しています。



警備員の常駐

早朝から夜まで警備員が常駐。子どもの安全を守り、不審者の侵入を防ぎます。

UNIFORM 成長と季節に合わせた“凛”としたデザイン！



Primary



Middle

奈良学園 登美ヶ丘から

卒業生のメッセージ

小学校入学から高校卒業までの

12年間の日々。

本学園の生徒たちの成長過程を、
卒業生の声からご紹介します。



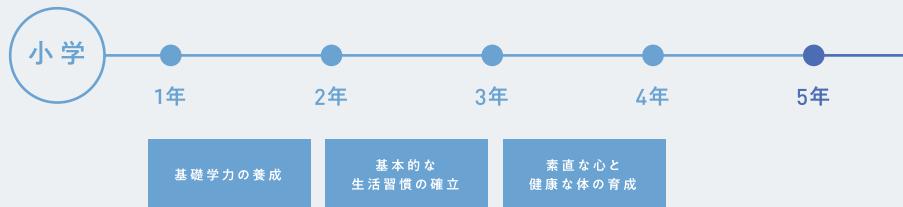
自分の好奇心と、毎日会える。毎日ふくらむ。

小学校はみんな仲良し。でも、みんなが一緒に何かをするというより、それぞれが自分のすべきことを考えて、自分から行動するような環境でした。そのきっかけにもなったのが、日々の授業。机に座って教科書を開いて、という授業ばかりではなく、好奇心を刺激してくれる体験型のものが多く、自分が好きだと思えるものが見つかりやすかった印象です。覚えているのは、理科の授業で牛乳とお酢をつかって、環境にやさしいプラスチックをつくったこと。変な匂いがして笑い合ったのですが、上手にできだし、環境問題への興味もふくらみました。これからも自分の好奇心を大切にしたいと思っています。

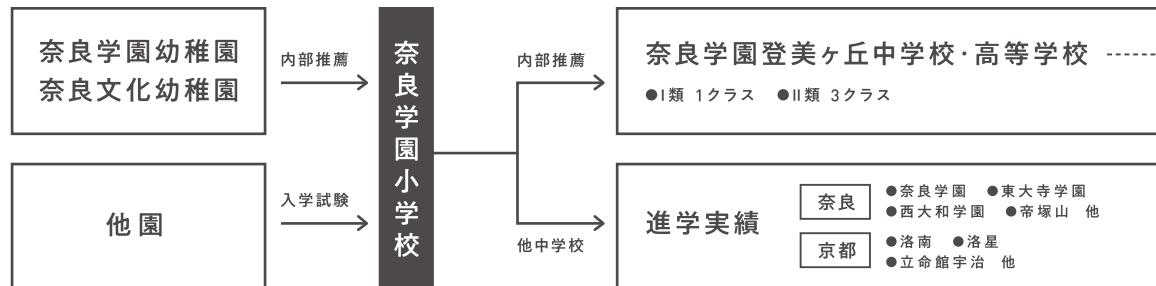
PRIMARY

十分な達成感が持てる経験を通じた自己肯定感の育成

12年間一貫教育システム



進学の流れ





生徒のチャレンジを、かならず応援してくれる学校。

小学生のころの私は「とにかく何でもやってみたい」という性格で、よく先生に相談していました。そのとき、先生方は決して困った顔をせず、どうすれば実現できるかと一緒に考え、学校の協力が必要なところは掛け合ってくれました。おかげで、やり抜く力や実行力、そして主体性が身についたと実感しています。いま、私は学園の生徒会長を務めています。マニフェストは、委員会活動の活性化。各委員会と連携し、生徒主体で学校を盛り上げていくつもりです。その理想を、どう実現に結び付けるか。小学生のころに先生たちと培った経験を生かして、もっと楽しい学校をつくりあげてみせます。

小学生で知った学びの喜びは、今も深く根付いています。

奈良学園小学校での生活はよく覚えています。登下校のバスで先輩方に本を見せてもらったり、中学・高校の先輩方に一緒に遊んでもらったり。当時は年上のお兄さん・お姉さんへの憧れは強く、いろんなことを教えてもらいました。そんな毎日で気づいたこと、疑問に思ったことを「あのね帳」という連絡帳に書いては、先生に報告。こんな小学校時代の習慣が、今の研究と発表の日々にもつながっていると思います。大学では淡水魚の研究に夢中になっています。毎日の研究で気づいたことを、今度は先生ではなく、社会や世界に「あのね」と伝えられるような、そんな人生をめざしています。

MIDDLE

アイデンティティの確立を踏まえた社会性の向上



YOUTH

将来の自己実現に向けた個性の伸長・能力の完成

定員160名

- 大阪 ●大阪星光学院 ●清風
●明星 ●四天王寺 他
- その他 ●灘 ●ラサール 他

主な大学進学実績

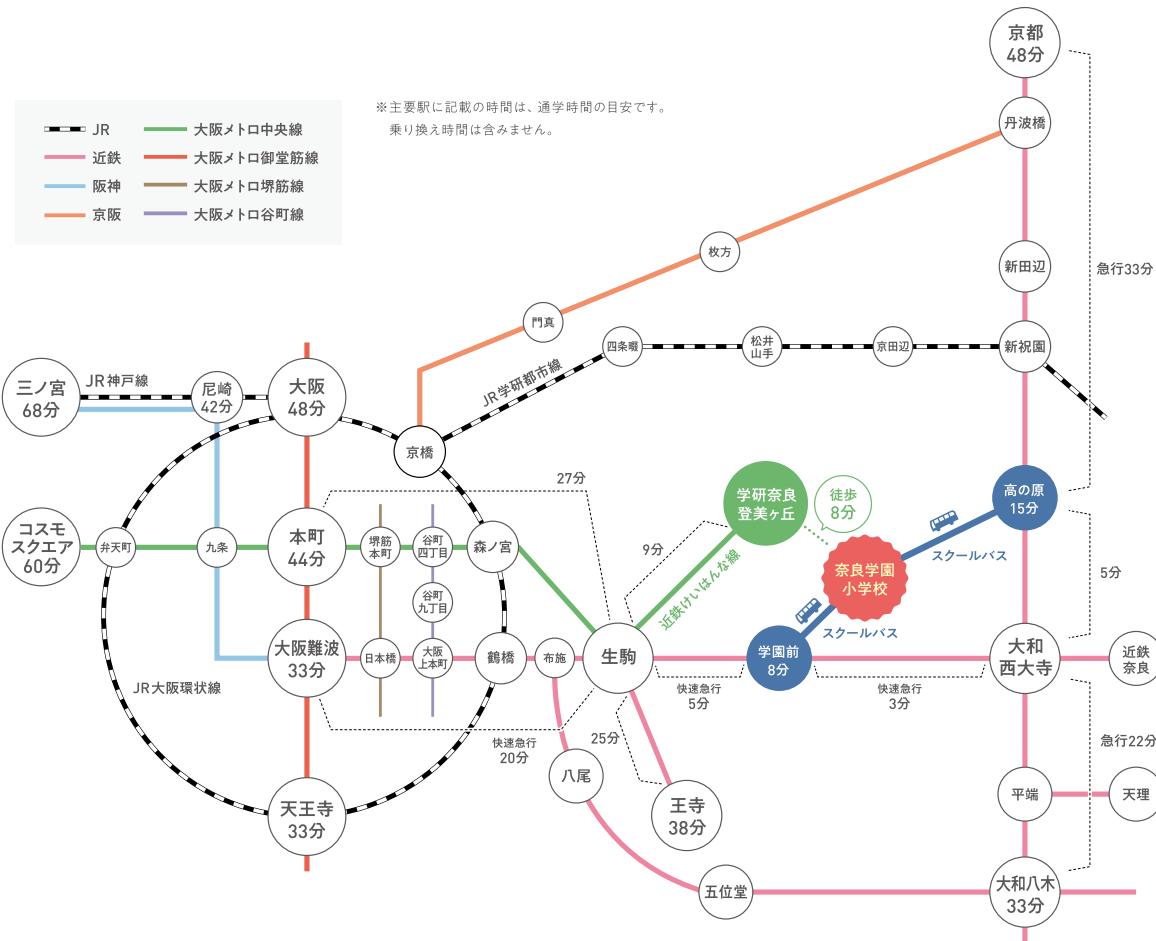
国公立大学

東京大学	東北大	滋賀医科大学
京都大学	筑波大学	大阪公立大学
大阪大学	名古屋大学	他
神戸大学	広島大学	
一橋大学	奈良県立医科大学	
東京工業大学	京都府立医科大学	
北海道大学	和歌山県立医科大学	

私立大学

早稲田大学	立命館大学	京都薬科大学
慶應義塾大学	関西大学	関西医科大学
上智大学	関西学院大学	金沢医科大学
青山学院大学	近畿大学	他
東京理科大学	国際基督教大学	
明治大学	防衛医科大学	
同志社大学	大阪医科大学	

| ACCESS



| EVENT

A 日程	Web出願	面接・行動観察	ペーパー・制作・運動
	8.19(月)～ 9.1(日)	9.7(土) 8(日)	※期間中に指定する日時
B 日程	Web出願	ペーパー・制作・運動・面接・行動観察	学校・入試説明会を 開催予定!
	10.28(月)～ 11.10(日)	11.16(土)	イベント詳細は WEBで!
C 日程	Web出願	ペーパー・制作・運動・面接・行動観察	
	令和7年 1.27(月)～ 2.9(日)	2.15(土)	

学校・入試説明会を開催予定!



奈良学園小学校

〒631-8522 奈良市中登美ヶ丘3丁目15-1
TEL. 0742-93-5111 FAX. 0742-47-9922

